

東京都

拓殖大学第一高等学校

遠藤謙一 先生



高2

5 STEP アクティブ・リーディング

活動をベースに大学入試の長文対策ができる！

『5 STEPアクティブ・リーディング』は、随所に音読活動を効率良く行うための工夫がされているだけでなく、論理構造がはっきりとした英文が扱われているため、英語の運用能力を高めると同時に英語の論理展開を学ぶことができる教材です。

3時間で1単元進むよう授業設定。1時間目は「CDを使って単語を確認→ペアで覚える活動→本文のリスニングを行い設問に回答→本文を読ませてT/F問題を解かせる」、2時間目は「ポイントを絞って本文の構造・語句の解説（題材が大学入試に頻出のテーマであることが多いので背景知識の解説も行います）」、3時間目は「論理構造の解説と音読用ページを用いた音読活動」という流れで進めています。

自学では、付属CDで、学習した英文のディクテーションを行わせています。ディクテーションをすることで授業中に行う音読の効果に気付く生徒が多いようです。また、重要文法などのポイントを事前に指定し、予習効率を上げるように工夫しています。

英文の正確な理解のためには、前提となる背景知識、一般常識が必要であることを感じています。今後、教材で扱われているテーマに関するエッセーを読ませたり、ディスカッションなどのアウトプット活動を行ったりして知識の向上に努めたいです。

！最も指導に役立ったこと

英語の論理展開を身に付けながら
運用力も高められた

教材の使用方法について

○授業と自学で使用


週に4回、コミュニケーション英語Ⅱの授業
で使用

テストの実施方法について

○1回の範囲、問題数

毎回の授業の冒頭に前回学習範囲から数問
程度出題。定期テストでも出題

○問題の種類

暗写テスト・和文英訳問題。定期テストでは
英文の構造確認、並び替え問題、和文英訳、
ディスコースマーカー選択問題、本文から抜
き出された数語を元の位置に戻す問題 

2016年12月現在